



MAN-S-HW2D-AW

Honeywell Area Imager Series Rev.2.4 202/05/20

## 製品保証と注意事項

### 「保証期間」

本製品の保証期間は、弊社出荷日より 1~5 年間(機種により異なります)とさせていただきます。

### 「保証範囲」

保証期間中に納入者側の責により故障を生じた場合は、納入者側において機器の修理または交換を行います。但し、保証期間内であっても、次に該当する場合は、保証対象から除外させていただきます。

- 需要者側の不適当な取り扱いならびに使用
- 故障の原因が納入者以外の事由に場合
- 外装部品の損傷
- 需要者側で改造・修理を行った場合
- 天災地変による場合

尚、ここでいう保証は納入品単体の保障を意味するもので、納入品の故障により誘発される損害はご容赦いただきます。

### 「FCC クラス B 適合について」

本装置は、FCC 規制のパート 15 に準拠するクラス B デジタル機器に対する制限に適合しております。これらの制限は、商業環境での使用において妥当な保護措置がなされています。しかし、居住地域に設置した場合、ラジオ・テレビなどへの妨害(受信障害)が起ることがあります。

### 「CE マークについて」

本装置に付いている CE マークは、89/336/EEC Electromagnetic Compatibility Directive と 73/23/EEC Low Voltage Directive に記載された条項に適合することがテスト済みであることを示しています。下記の規制に適合しています。

- EN55022:1998 (ITE 放射)
- EN55024:1998 (ITE 耐性) CISPR 22B:1997 を含む
- EN61000-4-2:1995
- EN61000-4-3:1995

### 「LED の安全性について」

#### **EN60825-1**

本装置は、IEC60825-1 LED 安全規格に従ってテストされ、クラス 1 LED 装置の制限内であることが確認されています。

### 「Bluetooth 無線機器について」

Bluetooth 搭載イメージやは、アメリカ電気・電子通信学会(IEEE)と米国規格協会(ANSI)が作成し、連邦通信委員会(FCC)によって採用が勧告されている RF IC レベルについて該当する最新規格に適合するように設計されています。

承認国	仕様
日本	TELEC
中国	SRRCC
韓国	RR
台湾	DTG

### 「修理」

修理は全てセントラル方式で行います。現地での出張修理などは一切行いません。

### 「その他」

納入品の価格にはサービス費用は一切含んでおりません。



**ウェルコムデザイン株式会社**

本社 〒651-2228 兵庫県神戸市西区見津が丘1-13-3  
TEL. 078-994-5333(代) FAX. 078-994-5400

URL : [www.e-welcom.com](http://www.e-welcom.com) 東京本社 〒101-0045 東京都千代田区神田鍛冶町3-3 神田大木ビル  
e-mail: [welcom@e-welcom.com](mailto:welcom@e-welcom.com) TEL. 03-5295-7250(代) FAX. 03-5295-7252

1. 本書の内容に関しては、将来予告無しに変更することができます。
2. 本取扱説明書の全部又は一部を無断で複製することはできません。
3. 本書内に記載されている製品名等の固有名詞は各社の商標又は登録商標です。
4. 本書内において、万一誤り、記載漏れなどお気付きのことがありましたらご連絡ください。
5. 運用した結果の影響について、責任を一切負いかねます。

## 安全上の注意

- ✧ ご使用の前に本書をお読みになり、正しく安全にご使用ください。
- ✧ 本書は、いつでも見られる場所に大切に保管してください。



### 使用上の注意

- ✓ レーザ照射窓を覗いたり、レーザビームを直視することは絶対にしないでください。
- ✓ 分解・改造しないでください。発熱・火災・けがの原因となります。
- ✓ ガス・火薬など可燃性物質が発生する場所での使用はしないでください。破裂・発火・火災の原因となります。
- ✓ 衝撃を与えたり、落としたり、本機の上に物を置いたりしないでください。
- ✓ 小児の手の届くところに置いたり、使用させないでください。
- ✓ 雨や水などがかかる場所で使用しないでください。
- ✓ ストラップを持って振り回したりしないでください。破損やけがの原因となります。
- ✓ 炎天下の車内や冷凍庫など高温・低温になる場所には放置しないでください。
- ✓ 湿度の高い場所や誇りの多い場所には放置しないでください。
- ✓ 使用温度範囲内で使用してください。
- ✓ 静電気の起こりやすい場所やテレビなどの磁気を発生する機器のそばには置かないでください。
- ✓ 安定しない場所に放置、保管しないでください。
- ✓ 低温の場所から高温の場所へ移動すると、結露が発生する恐れがあります。結露が発生した場合は、水滴が完全に蒸発するまで、本機をしようしないでください。
- ✓ 本機のクリーニングは、柔らかい布で軽くからぶきするか、中性洗剤に浸した柔らかい布をよく絞ってから軽く拭いてください。

#### 充電池および充電器・充電に関する注意（前項目に加え、下記の事項に注意ください）

- ✓ 付属のACアダプター以外は、絶対に使用しないでください。発熱・火災・けがの原因となります。
- ✓ 异物を入れないでください。ショートや発熱により、火災・感電の恐れがあります。
- ✓ ACプラグや電源コードを引っ張ったり、ねじったり、負荷をかけたり、加工したりしないでください。火災・感電の原因となります。
- ✓ ACプラグや電源コードが傷んだ場合は、すぐに新しいものと交換してください。火災・感電の原因となります。
- ✓ 濡れた手で電源の抜き差しを行わないでください。感電の原因となります。
- ✓ 充電は、必ず0~40°Cの温度範囲で行ってください。
- ✓ 指定以外の充電池を使用しないでください。
- ✓ 充電池は、デバイスから取り外し、金属などがない0~40°Cの温度範囲の場所に保管してください。
- ✓ 充電池を充電しても動作時間が短い場合は、充電池の寿命です。新しい充電池をお求めください。
- ✓ ご不要になった充電池を廃棄する場合は、各自治体の条例に従い、正しく処理してください。

この度は、弊社エリアイメージャ（以下、イメージャ）をお買い上げいただき誠にありがとうございます。WEB サイト <http://www.aiware-distribution.com/> より、説明書・ドライバ・ユーティリティソフトなどをダウンロードしていただけます。

## 説明書

一般的な運用に必要なパラメータ設定は、本書「簡易導入ガイド」で行えますが、それ以外の設定については、WEB サイトより、パラメータ設定ガイドをダウンロードしていただく必要があります。説明書をお読みになり、イメージャを正しくお使いください。

## ドライバ

USB パーチャル COM (USB-COM) をお使いの方は、WEB サイトより、ドライバをダウンロードしていただく必要があります。

## RsWedge

弊社よりご購入いただいた製品と併用される場合に限り、RsWedge 簡易版を WEB サイトよりダウンロードして、ライセンスフリーでお使いいただけます。RS232C や USB シリアル/シリアル経由で入力された読み取りデータをキーボードデータとして、WINDOWS アプリケーションに入力することができます。

## ユーティリティソフトウェア

WEB サイトよりパラメータ設定や評価を行うためのユーティリティソフト EzConfig (英語版) をダウンロードしていただけます。

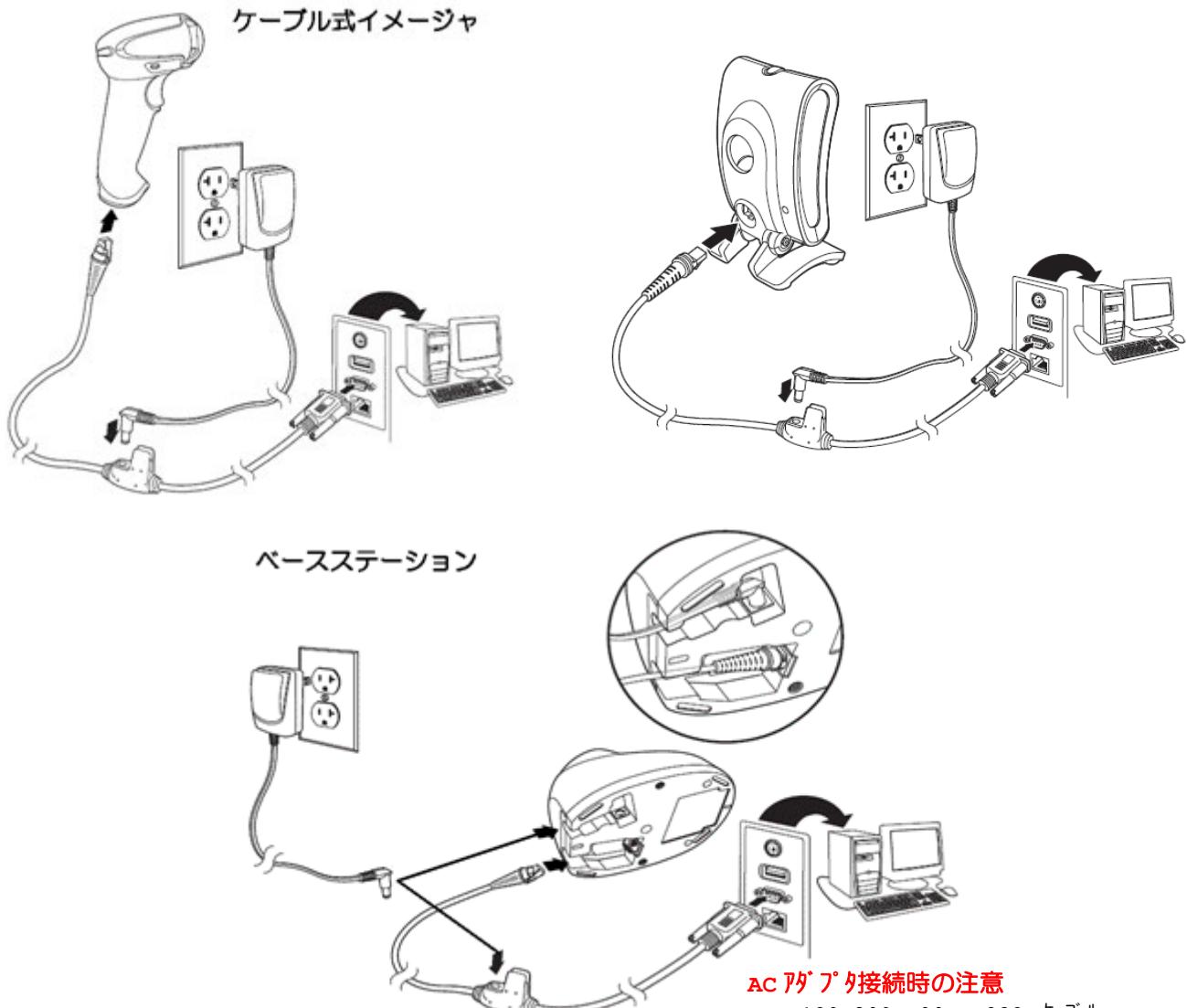
## ユーザーアプリケーション組込用 DLL

弊社よりご購入いただいた製品と併用される場合に限り、ユーザーアプリケーション組込用 DLL を WEB サイトよりダウンロードしてライセンスフリーでお使いいただけます。この DLL を利用することで、受信やイメージャの画像取り込み機能をユーザーアプリケーションから簡単に制御することができるになります。

## イメージヤと PC と接続する

### RS232C インターフェイズで接続する

下図を参照して、イメージヤ/ベースステーションと PC を接続してください。インターフェイズの初期化については、本書「イメージヤの簡単セットアップ」を参照ください。



#### AC アダプタ接続時の注意

CBL-120-300-C00 RS232C ケーブル

AC アダプタをケーブル側のジャックに接続してください。

CBL-020-300-C00 RS232C ケーブル (TTL)

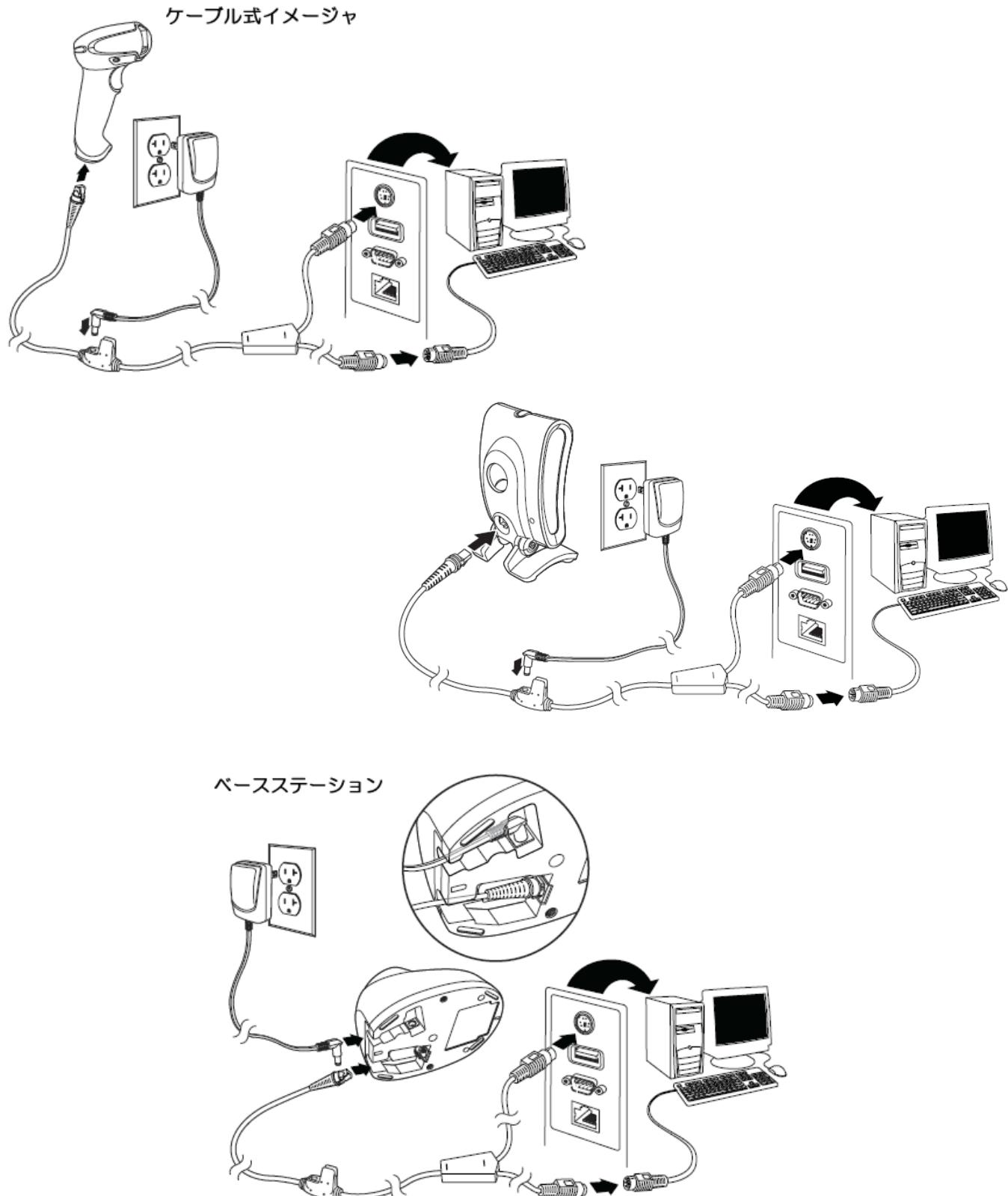
AC アダプタをベースステーション側のジャックに接続してください。

下記に RS232C インターフェイスケーブルのピン配列を示します。

RS232C インターフェイスケーブル ピン配列	
D-Sub9 メスコネクタ	
ピン番号	信号名
1	シールド
2	TxD
3	RxD
4	N/C
5	GND
6	N/C
7	CTS
8	RTS
9	DC5V 入力

## キーボード インターフェイスで接続する

下図を参照して、イメージャ/ベースステーションと PC を接続してください。インターフェイスの初期化については、本書「イメージャの簡単セットアップ」を参照ください。

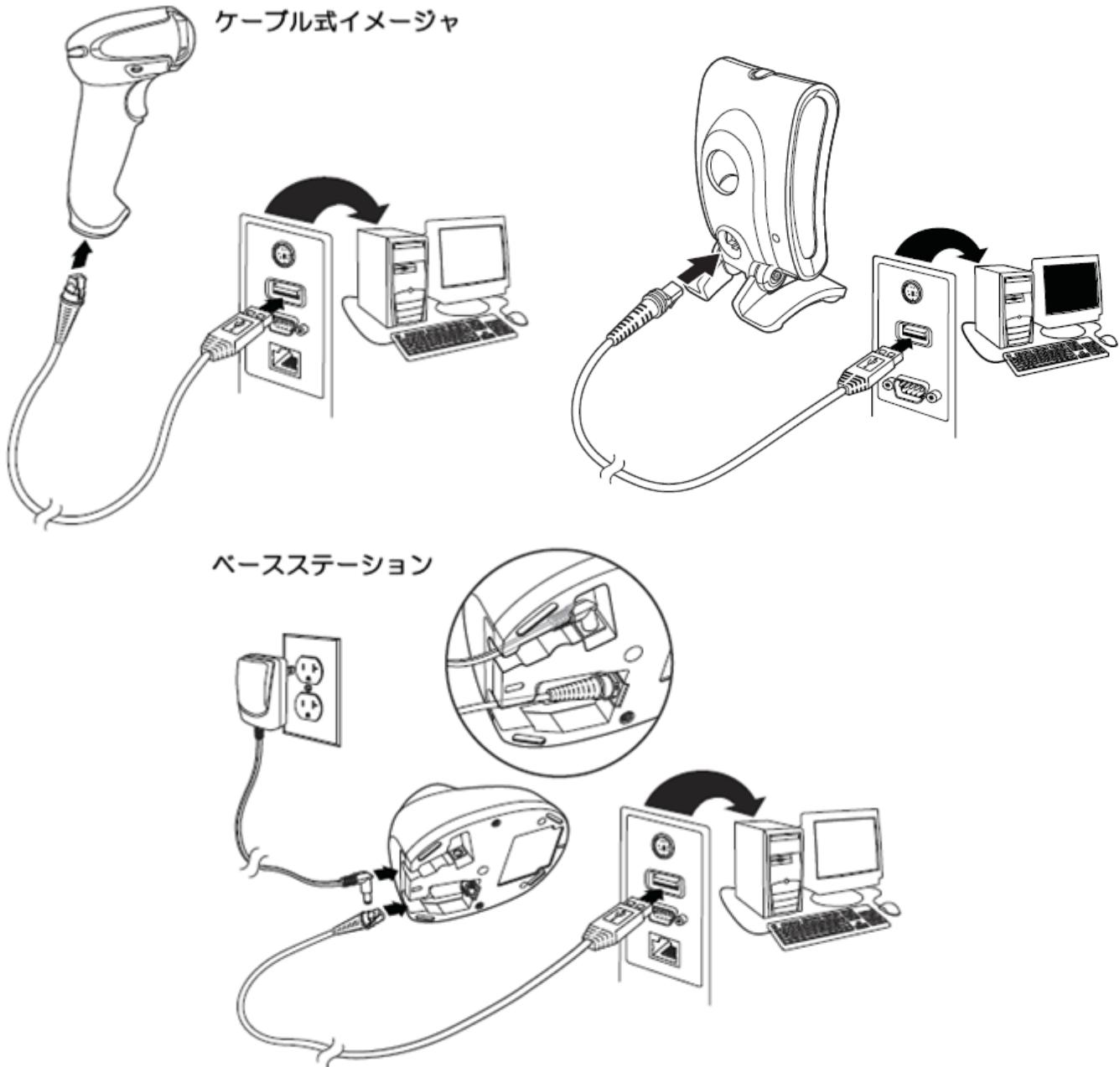


### 「参考」

通常、キーボード インターフェイス接続では、AC アダプターは必要ありません。PC から十分な電源供給が行えない場合にのみ必要となります。

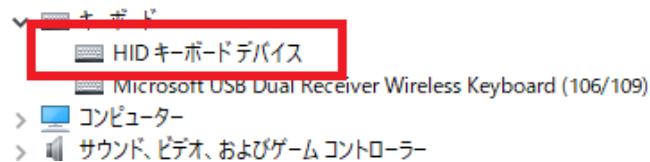
## USB インターフェイで接続する

下図を参照して、イメージヤ/ベースステーションと PC を接続してください。インターフェイの初期化については、本書「イメージヤの簡単セットアップ」を参照ください。



### USB キーボード インターフェイストライバ

WINDOWS が自動的にドライバを検索し、インストールを完了します。



上記は、ドライバのインストール完了後のデバイスマネージャ表示例です。エクスプローラーを起動して、バーコードデータが正しく入力されるか確認してください。

- ✓ USB-HID ドライバの仕様上、1台のPCに複数のUSBキーボードインターフェイのデバイスを接続することはできません。(同時に複数ポートからデータが入力された場合に、正しくデータ入力できないため)
- ✓ USBワイヤをご使用になる場合は、セーフパワードタイプをご使用ください。

## USB バーチャル COM インターフェイスドライバ

USB バーチャル COM ドライバを弊社 WEB サイトより入手してください。

### USB バーチャル COM ドライバの入手

ドライバは、弊社 WEB サイト [http://www.aiware-distribution.com/support/dl\\_driver.htm](http://www.aiware-distribution.com/support/dl_driver.htm) より入手可能です。

#### **USB バーチャル COM(USB-COM) ドライバ**

Xenon 1900/1902シリーズ他 対応

USB バーチャル COM(USB-COM) ドライバ

[4MB](#)

[hsm\\_usbcom.zip](#)

## インストール手順

- WEB サイトよりダウンロードした [hsm\\_usbcom.zip](#) を下記のように、任意のフォルダに解凍します。



以前にインストールした HSM USB-COM ドライバが存在する場合は、次頁の「アンインストール手順」を参照して、ドライバのアンインストールを行ってから、次の手順に進んでください。

- ご使用になる OS に合わせたバッファile `Install_x64.bat` 又は `Install_x86.bat` をダブルクリックしてドライバのインストールを行います。Windows Vista/7 の場合は、必ず Administrator(管理者) 権限で実行して、インストールを行ってください。

#### Windows OS 64ビット

`Install_x64.bat` を実行してください。

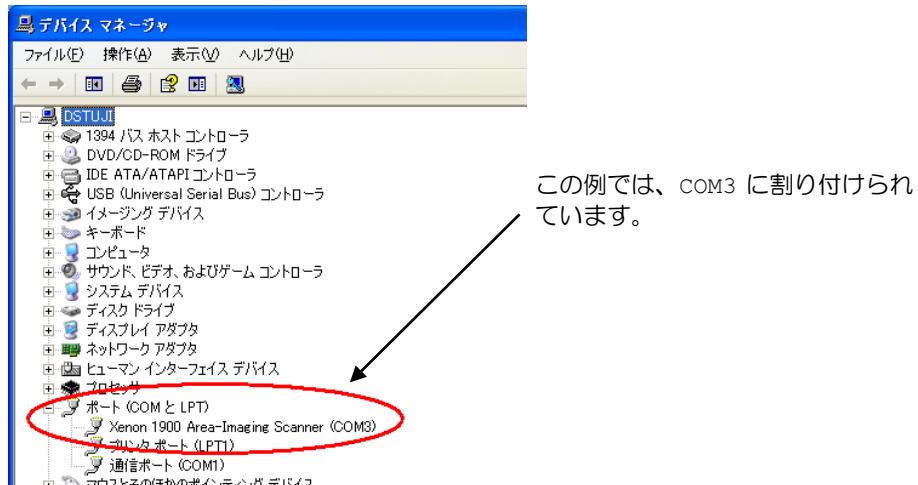
#### Windows OS 32ビット, WEPOS

`Install_x86.bat` を実行してください。

- 最後にシリアルイメージを USB ポートに接続します。ドライバのインストールが自動的に行われ、COM ポートが割り付けられます。シリアルイメージが USB-COM に設定されていない場合は、下記のコマンドコードをキヤンし、設定を行ってください。



4. ドライバが正しくインストールされると、COMポート番号が割り当てられます。デバイスマネージャで COMポート番号を確認してください。



## アンインストール手順

1. WEB サイトよりダウンロードした hsm\_usbcom.zip を下記のように、任意のフォルダに解凍します。



2. ご使用になる OS に合わせたバッチファイル Uninstall\_x64.bat 又は Uninstall\_x86.bat をダブルクリックしてドライバのアンインストールを行います。Windows Vista/7 の場合は、必ず Administrator(管理者) 権限でクリックして、インストールを行ってください。

Windows OS 64 ビット

Uninstall\_x64.bat を実行してください。

Windows OS 32 ビット, WEPOS

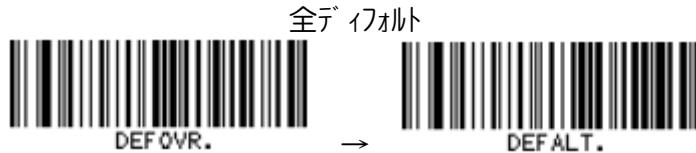
Uninstall\_x86.bat を実行してください。

✓USB ハブをご使用になる場合は、セーフワードタイプをご使用ください。

## ワイヤレスイメージャとベースステーションのリンクを確立する

ご購入されたワイヤレスイメージャは、初期状態では、ベースステーションとのリンクが確立していません。下記の手順に従って、リンクの確立を行ってください。

1. 前ページまでを参照して、PCとベースステーションを正しく接続します。
2. 下記の「全デフォルト」コマンドバーコードを左から順にスキャンします。



3. イメージャをベースステーションにセットします。ピロ-というビープ音が鳴った後、リンク試行が始まります。ブブブブブブブブブブブブ...ピコ(イメージャの緑色LEDも瞬時点灯)というビープ音が鳴れば、リンクは成功です。



4. リンクが始まらない場合は、下記のコマンドバーコードをスキャンして、再度、イメージャをベースステーションにセットしてみてください。



パラメータ設定値を工場出荷時にリセットする必要がない場合は、「全デフォルト」コマンドバーコードをスキャンせず、リンクの確立のみを行い、各インターフェイスの初期化に進んでください。

### ✓ベースステーションとのリンクが確立していない場合

1. トリガボタンを押すと、ブツというビープ音が鳴ります。
2. バーコードをスキャンすると、ブブブブ-というビープ音が鳴り、同時に赤色LEDが3回点滅します。

## ワイヤレスイメージャを切断し、ベースステーションとリンクを再確立する

下記のコマンドバーコードをスキャンして、イメージャをベースステーションにセットしてください。



## イメージヤの簡単セットアップ

イメージヤを簡単にセットアップできる初期化メニューを掲載します。

### RS232C インターフェイスの初期化

PC とイメージヤ/バースステーションを RS232C インターフェイスケーブルで接続している場合は、この初期化メニューをご使用ください。

	RS232C 9600bps/8/N/1
PAP232;232BAD5;232WRD2.	

### DOS/Vキーボード インターフェイスの初期化

PC とイメージヤ/バースステーションを DOS/V キーボード インターフェイスケーブルで接続している場合は、この初期化メニューをご使用ください。

#### デスクトップ PC

	PC AT キーボード (デスクトップ PC) 日本語キーボード, データ+インターフ
PAP_AT;KBDCTY28.	

#### ノート PC

	PC AT キーボード (ノート PC 外付けキーボード無し) 日本語キーボード, データ+インターフ
PAPLTD;KBDCTY28.	

設定後、下記のリセットコマンド  
を入力してください。



RESET\_.



## USB キーボード インターフェイスの初期化

PC とイメージャ/バー-スティションを USB インターフェイスケーブルで接続している場合は、この初期化メニューをご使用ください。



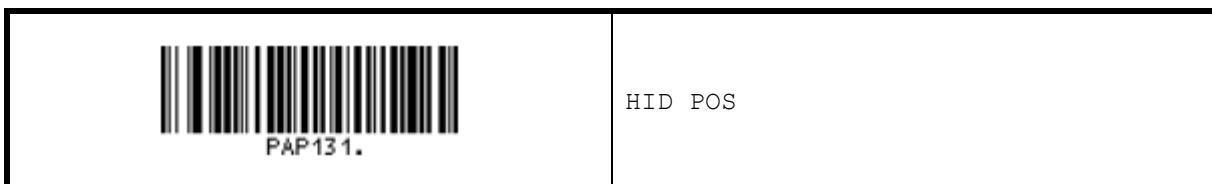
## USB バーチャル COM インターフェイスの初期化

PC とイメージャ/バー-スティションを USB インターフェイスケーブルで接続している場合は、この初期化メニューをご使用ください。



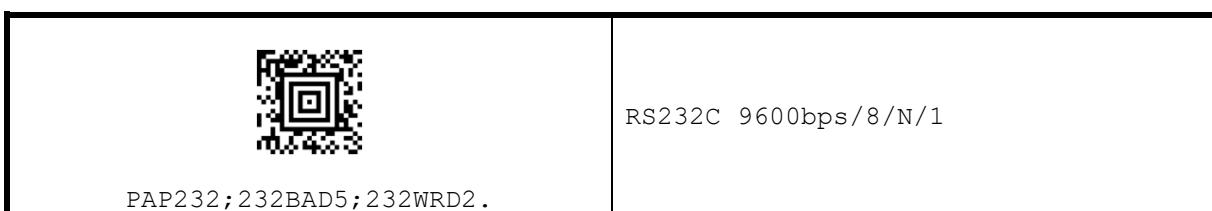
## HID POS の初期化

HID POS を使用する場合は、この初期化メニューをご使用ください。



## ブラザ - PT-9800PNC 接続用 RS232C インターフェイスの初期化

イメージャをブラザ - PT-9800PNC と接続する場合は、この初期化メニューをご使用ください。



## アリフィックス/サフィックスの初期化

アリフィックスは読み取ったデータの前に付加される固定データ、サフィックスは読み取ったバーコードの後ろに付加される固定データを意味します。それぞれ 11 文字までの任意のキャラクタを設定できます。

アリフィックス (max.11 文字)	読み取データ	サフィックス (max.11 文字)
------------------------	--------	-----------------------

デフォルトは、アリフィックス 無し・サフィックス 無しです。変更が必要な場合は、下記から希望する初期化メニューを上から順番に読み取ってください。任意の文字列を設定したい場合は、別冊パラメータ設定が 付 を参照ください。

### アリフィックス 無し/サフィックス 無し



PRECA2; SUFCA2.

全アリフィックス 無し  
全サフィックス 無し

### アリフィックス 無し/サフィックス CR(エンターキー)



PRECA2; VSUFCR.

全アリフィックス 無し  
全サフィックス CR (エンターキー)

### アリフィックス 無し/サフィックス エンターキー(テスキー)



PRECA2; SUFBK29901.

全アリフィックス 無し  
全サフィックス テスキー ENTER

### アリフィックス 無し/サフィックス TAB キー



PRECA2; SUFBK29909.

全アリフィックス 無し  
全サフィックス TAB



## プリフィックス 無し/サフィックス CR/LF



PRECA2; SUFBK2990D0A.

全プリフィックス 無し  
全サフィックス CR/LF

## プリフィックス STX/サフィックス ETX



PREBK29902; SUFBK29903.

全プリフィックス STX  
全サフィックス ETX

## 修理依頼書

修理を依頼される場合は、下記の用紙に必要事項を記入し、修理品と一緒に販売店へご返送ください。尚、修理は全てセドバッック方式で行います。現地での出張修理などは一切行いません。

修理依頼書			
依頼日			
会社名			
部署名			
担当者			
メールアドレス			
電話番号	F A X 番号		
ご住所			
販売店名	ご購入日		
製品型番（名称）			
製造番号（S/N）			
付属品	ケーブル [ ] · A C アダプタ		
トラブルの症状を詳しく記入してください。 また、症状を確認するために必要なバーコードラベルや磁気カード等があれば、修理品に添付してお送りください。			
症状発生頻度 :	<input type="checkbox"/> 常に起こる	<input type="checkbox"/> 1日に [ ] 回程度	
インターフェイス :	<input type="checkbox"/> キーボード	<input type="checkbox"/> RS232C	<input type="checkbox"/> USB
	<input type="checkbox"/> その他	[ ]	[ ]
接続ホスト :	<input type="checkbox"/> メーカー	[ ]	[ ]
	<input type="checkbox"/> 型番	[ ]	[ ]
その他、使用状況を記入ください。			
返送先			
見積・請求先			
スポットサービス時は、修理見積後に修理をキャンセルされた場合に限り、見積料として弊社所定の料金を申し受けます。ご了承いただける場合は、押印の上、修理品に添付してご返送ください。			ご確認印

